

# 令和3年度 実績値総括表

## ■ 温室効果ガス総排出量と基準年度の比較(CO<sub>2</sub>換算値)

項目	目標 (令和3年度)	単位	平成25年度 (基準年度)	令和3年度	削減率
温室効果ガスの総排出量	基準年度比 14%削減	t/年	15,198	9,490 (10,536)	37.6 %削減

※ ( ) 内は、再生可能エネルギー100%の電気を調達しなかった場合  
本庁舎及び港湾会館及び高圧14施設において、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギー100%の電気を調達

## ■ 温室効果ガス総排出量削減に係る目標及び実績

取組項目	項目	目標 (令和3年度)	種類	単位	平成25年度 (基準年度)	令和3年度	削減率	
財やサービスの購入・使用に関する取組	(1) 燃料使用量	公用車	ガソリン	kl/年	36	21	▲ 40 % (CO <sub>2</sub> 換算)	
		14%削減	軽油	kl/年	2.8	2.0		
	船舶	ガソリン	l/年	26	980	▲ 62 % (CO <sub>2</sub> 換算)		
		14%削減	軽油	kl/年	62		23	
その他の事務・事業に当たっての温室効果ガスの排出の抑制等への取組	(1) 電気使用量	事務		万kWh/年	236	176	▲ 96 % (CO <sub>2</sub> 換算)	
		14%削減						
	事業用施設			万kWh/年	2488	2148	▲ 35 % (CO <sub>2</sub> 換算)	
		14%削減						
	(2) ガス、石油等の燃料使用量	14%削減	事務+事業	重油	kl/年	38	34	▲ 2 % (CO <sub>2</sub> 換算)
				都市ガス	千m <sup>3</sup> /年	327	325	
				LPG	千m <sup>3</sup> /年	17	17	
				灯油	l/年	20	0	
	(3) ハイドロフルオロカーボン(HFC)などの代替物質を使用した製品等の購入・交換	適切な購入・交換	HFC	kg/年	0.64	0.55		
	(4) 電気機械器具からの六ふっ化硫黄(SF <sub>6</sub> )の回収・破壊	適切な回収・破壊	SF <sub>6</sub>	kg/年	0.39	0.00		

## ■ 地球温暖化の抑制につながる目標及び実績

取組項目	項目	目標(令和3年度)	種類	単位	平成25年度 (基準年度)	令和3年度	削減率
財やサービスの購入・使用に関する取組	(1) コピー用紙の使用量	14%削減		t/年	16.5	17.1	3 %増加
その他の事務・事業に当たっての温室効果ガスの排出の抑制等への取組	(1) 水道使用量	基準年度の数値以下		万m <sup>3</sup> /年	2.0	2.3	19 %増加
	(2) 廃棄物の減量化	3%削減	廃棄物	t/年	14.6	13.3	▲ 9 %削減
		3%削減	可燃ごみ	t/年	11.6	10.3	▲ 11 %削減
(3) 紙類のリサイクル	3%向上			%	68	79	11 %向上

## ■ 温室効果ガスの総排出量に係る項目の評価

### 1 燃料使用量

- ・ 公用車：低燃費車への買替及び公共交通機関の利用促進等による走行距離の削減により40%削減
- ・ 船舶：港務艇及び小型船舶の経済速度での運航等により62%削減

### 2 電気使用量

- ・ 事務：再生可能エネルギー100%の電気の調達及び事務所の移管・統廃合等により96%削減
- ・ 事業用施設：道路照明のLED化等の設備更新等により35%削減

### 3 ガス、石油等の燃料使用量

- ・ ポンプ稼働の効率化等により2%削減

### 4 ハイドロフルオロカーボン

- ・ 適切な購入・交換

### 5 六ふっ化硫黄(SF<sub>6</sub>)

- ・ 同ガスが封入された高圧開閉器等は適正に廃棄処分

## ■ 今後の取組

第4次名古屋港管理組合地球温暖化対策実行計画においては、再生可能エネルギー100%の電気の調達や設備更新等の取組を推進したことにより、温室効果ガス総排出量の削減目標\*及び長期目標\*を達成しました。

また、現在は、政府の「地球温暖化対策計画」(令和3年10月閣議決定)や実行計画の策定・実施マニュアル(令和4年3月改定)等の趣旨を踏まえ、次期実行計画の策定作業を進めているところであります。したがって、令和4年度は第4次実行計画の取組を継続し、より一層の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組を推進してまいります。

\* 削減目標：令和3年度に基準年度(平成25年度)比で14%削減 長期目標：令和12年度に基準年度比で26%削減